

代表者名	齋藤 正寧	所管部課名	健康福祉部子育て支援課
所在地	秋田市旭北栄町1番5号	設立年月日	昭和45年6月20日

【沿革及び県の出捐理由】

(沿革) 昭和40年代交通事故が多発し交通事故で親を亡くした児童を援護し遺児の健全な育成を図ることを目的として昭和45年6月20日設立された。
(出資理由) 愛護会の事業を育成するため出資。

【出捐者】(19年度当初)

(千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	76,000	38.0
市町村	25	39,500	19.8
一般	1,200	84,500	42.3
計	1,226	200,000	100.0

【事業】

①主たる業務

1. 災害遺児に対する、見舞金、奨励金又は入学祝い金及び卒業祝金の支給に関する事業。
2. 災害遺児に対する慰安激励並びに、調査研究及び相談に関する事業。
3. 前条の目的を達するために必要な事業。

②事業実績

(千円、人)

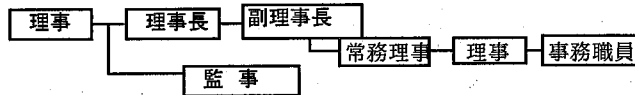
事業名等	16年度	17年度	18年度
援護給付金	4,883	5,107	5,892
災害遺児数	84	85	87

③18年度事業概要及び19年度事業計画・目標

平成18年度給付金実績は128人の児童に5,330,000円が支給された。激励のつどいは市町村合併の影響か実施できなかった。
平成19年度は、引き続き給付金の支給事業及び激励のつどいを実施するものとする。

【組織】

①運営機構



②役員数(H19.6.21現在)

(人)

	理	事	監	事
常勤				
内、県退職者				
内、県職員				
非常勤		10		2
内、県退職者		1		2
内、県職員		2		
計		10		2
内、県関係者		3		2

③職員数(H19.4.1現在)(人)

正職員	1	正職員平均年齢	正職員平均勤続年数
内、県退職者			
出向職員			
内、県職員		57歳	18年
臨時・嘱託	1		
内、県退職者	1		
計	2		
内、県関係者	1		
正職員平均年収			2,231千円

役員報酬支給対象者数	—	人
役員報酬支給対象者平均年齢	—	歳
平均役員報酬額	—	千円/年

【財務】

①損益状況(18年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	5,657
受託事業収入	
補助金収入	
自主事業収入	
運用益収入	2,258
その他	3,399
経常支出 B	10,383
人件費	3,788
その他	6,595
経常損益 C=A-B	-4,726
経常外収入	
経常外支出	
当期損益	-4,726

②財務状況(18年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	51,480	20.3
固定資産	202,067	79.7
資産計	253,547	100.0
流動負債	56	0.0
短期借入金		0.0
固定負債		0.0
長期借入金		0.0
引当金等	2,067	0.8
負債計	2,123	0.8
基本金	200,000	78.9
剰余金	51,424	20.3
資本計	251,424	99.2
負債・資本計	253,547	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	2,067	2,067	100.0%

【県の財政支出】

(千円)

	16年度	17年度	18年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費				
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	16年度	17年度	18年度	16-17増減	17-18増減
健全性	自己資本比率	%	99.30	99.24	99.16	▲ 0.06	▲ 0.08
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	153,416.22	156,072.22	91,928.57	2,656.01	▲ 64,143.65
収益性	剰余金 (▲欠損金)	千円	56,727	56,150	51,424	▲ 577	▲ 4,726
	経常利益率	%	▲ 15.31	▲ 6.41	▲ 83.54	8.90	▲ 77.13
	総資本利益率	%	▲ 0.44	▲ 0.22	▲ 1.86	0.22	▲ 1.64
発展性	経常収入額	千円	7,431	9,012	5,657	1,581	▲ 3,355
効率性	総資本回転率		0.03	0.03	0.02	0.01	▲ 0.01
	職員1人当たり経常収入	千円	3,716	4,506	2,829	791	▲ 1,678
	人件費比率	%	40.44	41.19	66.96	0.75	25.77

2 経営目標の達成状況

経営目標			16年度	17年度	18年度	19年度
経営改善指標	寄附金 (千円)	目標	3,000	3,000	3,000	3,000
		実績	3,329	3,169	3,021	
事業成果指標	管理費比率 (管理費/総支出) (%)	目標	46	46	46	46
		実績	43	47	43	
事業成果指標	援護給付金支給額 (千円)	目標	3,600	4,620	4,700	4,700
		実績	4,538	4,470	5,330	
顧客満足度指標	顧客満足度指数	目標	—	—	—	—
		実績	—	—	—	—

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

寄附金は、目標の300万円を超えているものの、年々減少傾向を示しているため、評議員会、理事会を通して各団体への働きかけを行うこととした。

4 総合評価 (計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<p>・主たる財源の寄附金収入が減少しているため、年度の赤字が拡大している。年度末の剰余金残高51百万円は、過年度の寄附金を原資とした運用財産基金50百万円とほぼ同額まで落ち込んでいる。</p> <p>・給付水準については、平成16年度に充実した改正を行っているが、事務局体制は、無報酬の局長とベテラン職員1名の低人件費に依存している。寄付受入も特定の先にやや限定され、長期的には組織のあり方について検討が望まれる。</p>	